



明るく 強く 生きんかな

令和4年度
深川市立深川小学校学校便り
文責 校長 山田禎史

- 【教育目標】
- ・自ら考え真理を究めよう
 - ・進んで働き責任を果たそう
 - ・体力づくりに励み心身を鍛えよう
 - ・自他を尊重してよりよい社会をつくろう

志を持ち、心豊かでたくましく、よく学び伝えあう 深小の子

No.8

11月30日

【 3つのレベルの『感謝の心』 】

今年は、例年に比べ初雪が遅れていましたが、17日に降った雪で辺り一面、真っ白な雪景色となりました。その雪は、すぐに溶けてしまいましたが、これからの季節は、積雪や路面凍結による冬型の事故が起きやすくなります。登下校の際は、安全に十分気をつけて欲しいと思います。

さて、11月23日は「勤労感謝の日」でしたが、「感謝」にちなんで、今月の全校朝会では、『3つのレベルの「感謝の心」』についてお話をしました。

「感謝の心」には、3つのレベルがあるとされています。

子ども達には、自分が3つのレベルの中でどのレベルなのか、考えながら聞いてもらいました。大まかな内容は、次のとおりです。

まずは、レベル1！ 何かをしてもらったときに「ありがとう」と感謝できる心です。

レベル1の感謝は、説明しなくても、誰にでもわかりやすい「感謝」です。

家族や先生、友達や他の人からお世話になったり、困っていたら助けってもらったり、お手伝いをしてもらったりしたときに「ありがとう」と感じる感謝の気持ちです。

この段階で自分はレベル1はクリアだという人に挙手してもらいました。照れくさい子もいたようです。

次は、レベル2！ レベル2は、あって当然、当たり前と思っていることに感謝できる心です。

よく災害などの後に言われるのですが、「今まであったものがなくなって、初めて、あったときのありがたみがわかる。」という当たり前のことに対する感謝です。

例えば、日頃から皆さんが使っている電気、水道、ストーブや扇風機、そして、食事、服、学校やお店など、これらのあって当たり前のもものがなくなったとき、人は本当に困ってしまいます。そして、不自由なく使っていた頃の便利さ、ありがたみに気がつくのです。いま、当たり前で過ごしている色々なものに「ありがとう」と感謝できるようになれば、レベル2に到達です。

「レベル2もクリアだ」という人は、少なくなりました。

次は、レベル3！ 自分に降りかかる困難（苦しいこと）や問題点にさえ感謝できる心です。

自分に降りかかる困難や問題点に「ありがとう」は、なかなか言えません。

困難や課題に立ち向かっていくことは最も重要なことですが、これは大人でも難しいことです。

叱られたり、注意されたり、失敗したりしたときに、「ありがとう」と思える感謝の心をもつと言われても、注意されたり、叱られたりしたら、なかなか「ありがとう」という気持ちにはなれません。

でも、失敗したときや大きな問題に直面したときに、これは自分を成長させるための試練だ！と考えることができれば、感謝の心をもつことができるのではないのでしょうか？

どんな困難に出会おうと、どんな問題が起きようと、感謝の心で強く立ち向かっていく人間になってほしいと願っています。

さすがにレベル3で挙手してくれる人はいないかな？と思いましたが、数人手を上げてくれました。

急に「レベル3の感謝の気持ち」は難しいですが、是非、レベル3に向かって、成長して行ってほしいと願っています。

このような話をきっかけに、ご家庭でも感謝の気持ちについて話題にしてみたいはいかがでしょうか。

令和4年度 保護者アンケート結果について

保護者アンケートへのご協力に感謝いたします。今回は約8割の保護者の方々から回答をいただきました。児童アンケートは学校のタブレットでQRコードから行いました。今回の結果を受け、年度末反省に繋げて参ります。今後もお気づきの点がございましたら学校に連絡をください。

保護者アンケートの自由記述欄への記入内容と学校の回答は別紙でお配りしておりますので、ご確認ください。

保護者アンケート集計結果 R4



昨年度から質問の文言を修正していること、質問項目も若干変更しているため、経年変化は出ておりません。

肯定意見から順に、4、3、2、1と得点化し、平均値として表示したもので提示しております。

「結果の分析と課題」

1、3、4の項目が高い結果となっています。各学級学年便り、学校だより、ホームページなど様々な方法で発信しております。今後もわかりやすくお伝えしていきます。

保護者の方々との問い合わせ等につきましても誠意をもって対応して参ります。保護者の方々の心温まるご対応にも感謝しております。

5、6、7、の項目についてさらに向上するよう努めて参ります。

学校行事等の工夫、児童の意欲向上に向けた取組み、確かな学力につながる研究等を見直していきます。

9の項目について若干低くなっております。学習に関して、授業が最も大切ではありますが、家庭で学習のふりかえりを行うことも大切です。学校と家庭とが連携して家庭での学習を支えていけるよう担任を中心に対応させていただきます。

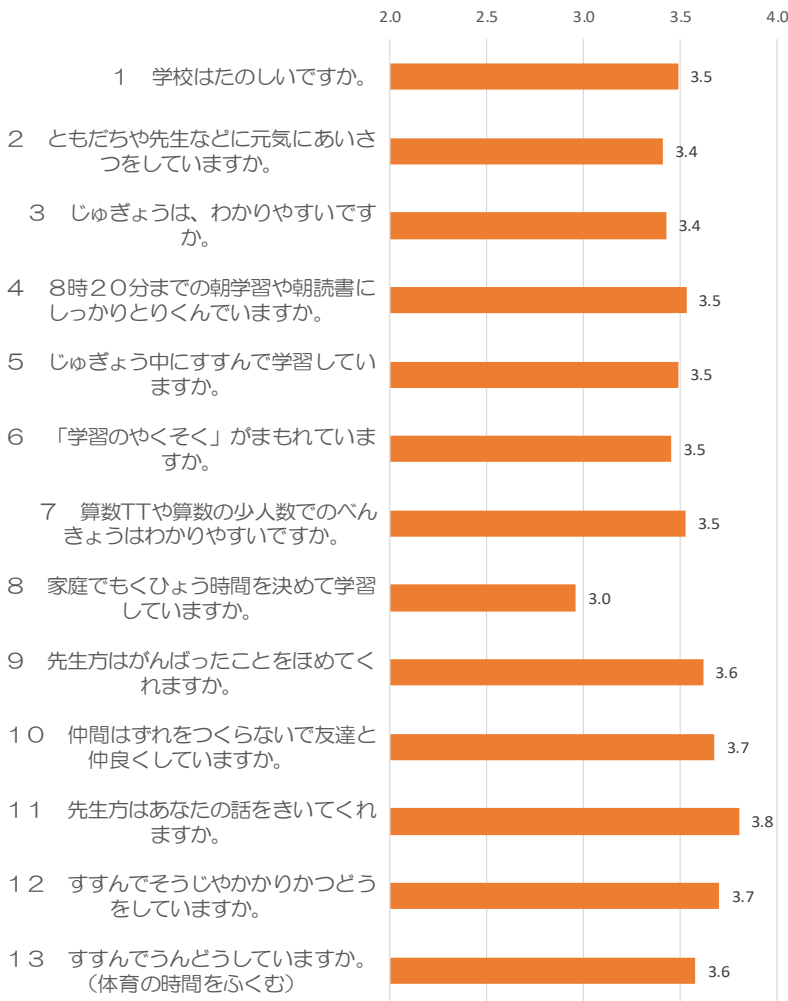
11と13の項目について、学校では日常の人間関係作りや友人関係に緊張感をもって対応しております。また、いやなことアンケートで出てきたことに対する対応も丁寧に行っているところです。今後、各ご家庭の協力を得ながら進めて参ります。

14の項目についてルールや時間を決め、それを守ることが重要で、多くのご家庭で悩みとなっていると思います。学校としても方策を検討していきます。学習でタブレットを使用することも増えておりますが、ゲーム等で使用する時間を学習で使用する時間と入れ替えることで、使用時間が長くなりすぎないことが大切だと捉えております。

16の項目について、子ども達の事故や問題行動が頻発しているとの認識はしてはおりませんが、どれだけ準備しても十分だといえるものではございませんので今後も危機管理意識をもち対応して参ります。

令和4年度 児童アンケート結果について

児童アンケート集計結果 R4



昨年度から質問の文言を修正していること、質問項目も若干変更していることから、経年変化は出しておりません。
肯定意見から順に、4、3、2、1と得点化し、平均値として表したものを提示しております。

「結果の分析と課題」

1の項目について、学校は楽しいところであるべきだと考えます。そう思わないと回答した児童が数名いましたので、十分なケアを行いみんなが楽しいと思える学校を目指します。

3～6の項目について、学習面で努力している状況が見られます。
7の項目についても高い数値になっており、複数の教員が指導にあたることで理解が深まっているといえます。

8の項目について、ポイントが著しく低くなっています。
・目標時間を決められていないのか
・目標時間が達成できていないのか
・学習時間が十分ではないのか
など、様々な状況が考えられます。
計画的、継続的に家庭学習に取り組むことができるよう対応が必要です。ご家庭との連携なしには解決できない部分でもありますので、今後ご協力をお願い致します。

9の項目以降は非常に高いポイントになっております。この状況に甘んじず、さらによくなる方法を学校全体で検討し、実践していきます。

自由記述欄 学校がよりよくなるためにできること

1	予習、復習をしっかりとる。	14	みんな仲よくしてほしい
2	授業内容を一人一人先生がついて詳しく説明してほしい	15	友だちとなかよくしたい
3	算数も普通のクラスでやったほうが良いと思います。	16	仲間外れをしないでみんなが優しくなる学校になったらいいと思う
4	今5-2でやっているけてぶれ交流会みたいな感じで体育館などで自分の一番の自信作の家庭学習などを持ってあるき回りながら交流していったら低学年は高学年のを見れるし高学年も同クラの人の見れたりとかで色々な家庭学習などが、学校中で生まれるのではないかと思います。	17	笑顔であいさつ
5	生徒が宿題を忘れても強く怒らない。特に4年1組と4年2組	18	はんやグループではなしあいをする
6	家庭学習をどうすれば60分もできるのか	19	かかりぎめのとき、たすうけつは、やだ
7	一人ずつ課題を考える	20	けんかがないように、ポスターを作ったほうが良い。
8	切り替えを早くするといいと思う	21	みんなが意見を出し合えること
9	遊ぶ時は、遊び終わったら授業にまにあうようにそれを毎日したらいい。	22	みんな遊び
10	もっと廊下を走ってほしくないなと思います。	23	学校クイズ
11	授業とかで友達との交流を増やしたい	24	全校かくれんぼ
12	友達との交流を多くする	25	全校かくれんぼがしたいです
13	あらしいごとをおこさない	26	全校かくれんぼなどの集会をまたやってほしい。
		27	こんなことがあったらいいとおもうことはあまりない
		28	あげパンを出してほしい

インターンシップで深川西高校の生徒が来校

11月8日～9日の2日間、インターンシップで深川西高等学校2年生の上口さんが本校を訪れ、授業や休み時間を子ども達と過ごしました。

今回のインターンシップは、高校生が小・中学校等でのインターンシップを通して、教員の職務、学校教育の内容、子どもと触れ合う楽しさなどについて理解を深め、教職に魅力を感じてもらうことを目的に実施されました。

1日目の朝、5年1組の教室で担任から紹介された上口さんは、興味津々の子ども達から色々な質問を受け、明るく答えていました。授業では、子どもの様子に気を配りながら、アドバイスなどもしてくれ、休み時間には、子ども達に囲まれ会話も弾んでいました。今回の小学校でのインターンシップを通して、将来、小学校教師を目指して頑張りたいと思います。



「北海道学び推進月間」の標語募集 読書感想文コンクール全道大会

＜第68回 青少年読書感想文全道コンクール＞ 優良賞 **定岡 希扇さん**

空知での金賞に引き続き、全道での入賞です。

＜令和4年度「北海道学び推進月間」標語＞ 空知教育局 最優秀賞 **西川 奏羽さん**

「 見てみたい かつやくする 未来のほく 」

前回の学校だよりでのお知らせに引き続き受賞者です。

授業参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました

11月25・28・29日にそれぞれのブロックで授業参観・懇談会を行いました。学年によっては、学年の役員の方を中心に、レクを開催していただき、児童の楽しむ姿が見られました。感染が収まらない中の開催でしたが、児童・保護者のためにやれることはできるだけ開催していきたいと考えております。今年度最後の参観・懇談は2月20日（高学年）21日（低学年）22日（中学年）の予定です。たくさんの方々の参加をお待ちしております。

今回の家庭学習習慣ウィークにつきまして

11月10日～16日の日程で、家庭学習習慣ウィークとさせていただきます。始まった矢先に複数の学年で学年閉鎖となってしまう、家庭学習の取組を行えない状況になってしまいましたので、今回は、個人での取組と各担任からのコメントという形とさせていただきます。次回は、2月14日～20日までとなっております。そこでは、前回までと同様に結果をお伝えしようと考えております。

1	木	特6 交通安全日
2	金	アウトリーチ落語5年5, 6校時 図書貸出終了
3	土	
4	日	
5	月	開校記念日
6	火	
7	水	特5
8	木	特6 交通安全街頭指導(2年) ダメダメたばこ教室6年5校時
9	金	特6 図書室閉室
10	土	
11	日	

＜12月の行事予定＞

12	月	後期委員会④ 放課後教室(1・2・3年)
13	火	
14	水	特5
15	木	交通安全日 冬休み図書貸出 人権教室5年生2, 3校時 音江小学校との交流(6年生)5, 6校時
16	金	大掃除 後期全校集会(3校時)
17	土	
18	日	道民家庭の日(休養日)
19	月	特5 放課後教室(4・5・6年)
20	火	大掃除

21	水	木曜日課 大掃除 ことばの教室冬季休業前指導終了
22	木	特5 水曜日課 清掃反省 冬季休業前集会(朝会)
23	金	冬季休業開始
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	全道統一学校閉庁日
30	金	全道統一学校閉庁日
31	土	全道統一学校閉庁日